

| 科目番号 | 52004 | 分類 | 基礎助産学 | 履修者 | 高度実践助産コース | 学年 |
|------|---|----|--------------|-----|-----------|----------|
| 科目名 | 助産栄養学特論 (Advanced Midwifery Nutrition) | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 担当者 | ○朝澤恭子 他2名 | 区分 | 助産師免許取得プログラム | 必修 | 単位 | 1 時間数 15 |

| 授業の概要および目標 | 学位授与の方針との関連 |
|--|---|
| 【概要】 妊娠・分娩・産褥期の母親と乳幼児の健康と食生活を栄養学的側面から理解し、栄養マネジメントについての考え方を修得する。また、個別及び集団での保健指導ができる基礎的能力を身につける。 | <input type="radio"/> 1.自律して自然分娩の支援ができる能力 |
| | <input type="radio"/> 2.院内・院外助産システムを担うことができる能力 |
| | <input type="radio"/> 3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力 |
| | <input type="radio"/> 4.周産期の救急時に対応できる能力 |
| | <input type="radio"/> 5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力 |
| | <input type="radio"/> 6.研究・開発能力 |
| | <input type="radio"/> 7.倫理的意思決定能力 |

| 授業計画 | | |
|----------|---|-----------|
| 回 | 内容 | 担当教員 |
| 第1回 | 出産適齢期の食生活の現状と栄養・食事指導 | |
| 第2回 | 妊娠期の栄養アセスメントと栄養管理 | |
| 第3回 | 産褥・授乳期の栄養アセスメントと栄養管理 | |
| 第4回 | 乳汁栄養の栄養上の特性と問題点、補完食の進め方 | |
| 第5・6回 | 妊婦に対する健康教育指導の実際① (食事指導・調理演習) | |
| 第7・8回 | 産婦に対する健康食事指導の実際② (食事指導・調理演習) | |
| 事前・事後学習 | 事前学習：授業計画の内容をもとに、各自自習した上で授業に臨むこと。 事後学習：配布資料を復習する。また、場合によってはレポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。 | 朝澤 他2名 |
| 評価の方法 | 筆記試験(70%) 調理演習への取り組み(30%) | |
| 参考図書・資料等 | ◎助産学講座3 母子の健康科学 第6版 我部山キヨ子他 医学書院 ○恵谷ゆり、他：こどもの心と体の成長・発達に良い食事 I 妊娠期・乳児期 —こども病院の医師と栄養士による食育レシピ— 参考図書は適宜紹介する。 ◎は授業の必携図書のため購入を必要とする。 | |
| 備考 | オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。 フィードバックは適宜行う。 | |